

令和6年度 学校評価の結果 飯塚市立小中一貫校幸袋校中学部 4段階評価(良いほうから 4→3→2→1)

	評価項目	教職員					保護者					考 察	学校運営協議会委員による評価	
		平均	7年	8年	9年	平均	平均	7年	8年	9年	平均			
学習指導	教職員	1 チャイムと同時に授業が始められる。	3.5										<p>○「チャイムと同時に授業が始まりましたか。」が3.5、「落ち着いた雰囲気の中で授業が行われましたか。」が3.5であることから、生徒は、落ち着いて授業に取り組んでいることがわかります。</p> <p>○「授業において、生徒に基礎・基本を習得させるための工夫を行いましたか。」が3.4、「授業で、タブレットや情報・視聴覚機器を活用できましたか。」が3.4であることから、本年度基礎学力定着のために行った「ブロンピック」(徹底反復学習)の取組や、AIDリル「キュービナ」を授業の中で活用することができ、どの教科においても基礎・基本の定着を目指した取組ができていると考えられます。</p> <p>▲「生徒の学力は、向上していると考えますか。」が2.8と低い数値となっています(9年生の学力実態はかなり厳しい状況である)。また、「課題を出すなど、家庭学習を定着させる工夫をしていますか。」が2.7であり、授業と家庭学習をつなぐ手立てが必要であると分析します。家庭学習の必要性を生徒に伝え、主体的に取り組むことができるようにしていく必要があります。</p> <p>▲「授業における学力向上プランの成果はどの程度でしたか。」が2.7と低い数値となっています。今後教師は生徒の実態に応じて計画的に授業を実施し、評価・改善を図りながら、個々に応じた指導へとつながる学力向上プランを再考しながら授業を行う必要があります。</p>	<p>○落ち着いた雰囲気の中で授業ができ、学力向上のために教職員が基礎・基本の定着を図る取組を行っているのがよくわかる。</p> <p>○保護者アンケートを受け、授業の予習・復習をする家庭学習の徹底が図られると、授業内容がわかり、学力の伸びも見られると思います。</p> <p>○家庭学習の定着は大切だと思います。ブロンピックのような取組は素晴らしいと思いました。</p> <p>○教師の指導方法や授業の進め方について現行でもよいと考えますが、生徒の多様なニーズに合わせた指導方法が効果的かどうかを検討していただきたい。生徒が主体的に学べる授業づくりができているか、授業の進捗が生徒の理解度に応じて適切に調整されているかなど、指導方法に関する具体的な方策を今一度検討してください。</p> <p>○家庭や地域との連携を強化するアイデアの提案も検討ください。</p> <p>○学習意欲に関しては、学校側の反復学習やAIDリルの活用等の工夫を継続していけば向上していくと思います。授業と家庭学習、個々で通っている塾も含め検討が必要。塾では、どの範囲を学び理解しているかを生徒からヒアリングできればより効果的で一貫した学びの提供ができる可能性も考えられます。</p> <p>○生徒の本分はやはり勉強だと思いますので、この中の項目の授業の理解度や家庭学習の部分の数値の低さが目にとまります。全生徒に合わせた授業や課題の提供は難しいかもわかりませんが、まだまだ改善の余地はあると考えます。</p>
		2 授業のはじめと終わりのあいさつが、きちんとできている。	3.5											
		3 生徒は、学習用具の準備がきちんできています。	3.0											
		4 落ち着いた雰囲気の中で授業が行われている。	3.2											
		5 生徒の学力は、向上していると考えますか。	2.8											
		6 授業で、学力向上プランはどの程度実施できましたか。	3.0											
		7 授業における学力向上プランの成果はどの程度でしたか。	2.7											
		8 授業において、毎時の主眼(ねらい)を設定できていましたか。	3.2											
		9 授業において、生徒に基礎・基本を習得させるための工夫を行いましたか。	3.4											
		10 授業で、タブレットや情報・視聴覚機器を活用できましたか。	3.4											
		11 課題を出すなど、家庭学習を定着させる工夫をしていますか。	2.7											
保護者		12 お子さんは、学校に通うことを喜んでいる。		2.9	3.0	3.0	3.0					<p>○「お子さんは、学校に通うことを喜んでいる。」が3.0となっています。アンケートの記述から、友人と過ごすことを楽しみにしている生徒が多いことがわかりました。</p> <p>○「お子さんは、学習用具などの忘れ物をしない。」が2.9となっています。学年通信での時間割の周知及び、委員会活動としての教科連絡が機能していると考えられます。</p> <p>▲授業に関する質問項目が2.5～2.6と低い数値となっています。アンケートの記述から苦手教科に取り組むことが難しい生徒がいることが分かりました。教科を学習する意義を伝えていくとともにわかる授業の充実に努めていく必要があります。</p>		
		13 お子さんは、学校の授業がわかると話している。		2.6	2.5	2.7	2.6							
		14 お子さんは、学校の授業を楽しみにしている。		2.3	2.6	2.6	2.5							
		15 お子さんの学力は、伸びている。		2.3	2.3	2.8	2.5							
		16 お子さんは、学習用具などの忘れ物をしない。		2.8	3.0	3.0	2.9							
		17 お子さんは、家庭で学習する習慣が身についている。		2.5	2.6	2.7	2.6							
生徒指導	教職員	18 生徒はあいさつがきちんできていますか。	2.9									<p>○「生徒は服装や髪などのきまりを守れていますか。」が3.1、「生徒はTPOにふさわしい言葉づかいができていますか。」が3.0となっています。基本的な生活習慣が身につけている生徒が多いことがわかります。</p> <p>○「授業や学校行事において、共感的人間関係づくりや生徒自身が決定する場面設定や生徒が自尊心の高まりを感じる工夫をしていますか。」が3.0、3.1となっています。新型コロナウイルス感染症でできなかった人間関係づくりを意識した取組ができていると考えられます。</p> <p>▲「どの先生も、同じ方針で生徒指導を行っていますか。」が2.5、「生徒指導委員会が示す毎月の行動目標が、職員に徹底され、組織的な取り組みができていますか。」が2.6と低い数値となっています。毎週行われる生徒指導委員会などの各種委員会で話し合った内容を全職員で共有し、徹底した実践をしていくよう改善する必要があります。</p>		
		19 生徒はTPOにふさわしい言葉づかいができていますか。	3.0											
		20 生徒は服装や髪などのきまりを守れていますか。	3.1											
		21 全職員が、生徒指導に関する情報を共有していますか。	2.8											
		22 どの先生も、同じ方針で生徒指導を行っていますか。	2.6											
	保護者		23 生徒指導委員会が示す毎月の行動目標が、職員に徹底され、組織的な取り組みができていますか。	2.5										
			24 授業の中で、共感的人間関係づくりや生徒自身が決定する場面設定や生徒が自尊心の高まりを感じる工夫をしていますか。	3.0										
			25 学校行事の中で共感的人間関係づくりや生徒自身が決定する場面設定や生徒が自尊心の高まりを感じる工夫をしていますか。	3.1										
			26 お子さんは、あいさつがきちんできていますか。		3.0	3.1	3.3	3.1						
27 お子さんは、服装などのきまりを守れていますか。		3.8	3.6	3.5	3.6									
28 お子さんは、きちんとした言葉づかいができていますか。		3.1	2.9	3.2	3.1									
29 お子さんは、朝食を毎日きちんと食べていますか。		3.6	3.6	3.7	3.6									
豊かな心	教職員	30 思いやりや命を大切にしている心、正義感や規範意識、望ましい勤労観や職業観など、生徒に豊かな心は育っていますか。	2.9									<p>○道徳科の授業では、教科書をはじめ多様な資料を活用したり、指導方法を工夫し生徒の豊かな心の育成を意識した指導を継続的にを行っています。</p> <p>○人権に関わる項目は、数値が高くなっています。全ての教育活動において、人権を尊重して指導にあたるということを全職員が共通認識に務めています。人権尊重の精神を基盤とした、日々の教育活動、学校行事などを行う意識の定着が見られます。</p> <p>▲「思いやりや命を大切にしている心、正義感や規範意識、望ましい勤労観や職業観など、生徒に豊かな心は育っていますか。」が2.9となっています。学校行事や日常の学校生活において、より良い学校生活を目指した取組をさらに進めていく必要があります。</p>		
		31 道徳科の授業は、計画的に実施されていますか。	3.3											
		32 道徳科の授業では、多様な資料の使用や指導方法の工夫が行われていますか。	3.3											
		33 生徒の人権尊重の精神を養い育てることを意識して、日常の教育活動を行っていますか。	3.3											
		34 教師自身が人権感覚を磨き、生徒に対する言動や対応に十分注意していますか。	3.2											
		35 3年間を見通した、計画的な進路学習ができていますか。	3.0											
	保護者		36 生徒の良さの発見に努め、良さをほめていますか。	3.3										
			37 お子さんは、健康・体力づくりに取り組んでいますか。		2.9	3.0	3.1	3.0						
			38 お子さんは、人を思いやる子に育っていますか。		3.4	3.3	3.4	3.4						
			39 お子さんは、自分の考えを話せる子に育っていますか。		2.8	2.9	3.1	3.0						
40 お子さんは、自分も人も大切にできていますか。		3.2	3.2	3.3	3.2									
41 お子さんは、夢や目標に向けて頑張っていますか。		2.7	2.9	3.3	3.0									
その他	教職員	42 各分掌係は、見直しをもって計画的に仕事をしていますか。	3.0									<p>○9年生の「飯塚提言」の発表を聞き、自分の考えを堂々と発表する姿、どうしたらアイデアをアピールすることができるか、どう論理的なプレゼンの仕方が身につくことを実感しました。</p> <p>○43の教職員間の連携不足については次年度改善してほしいです。</p> <p>○学校行事も新しいものを取り入れ、過去にとられることのない改革も必要であると思います。生徒の学校生活がたのしくなるような新しい事業を提案します。</p> <p>○学校からの情報提供や保護者からの意見等は学校と家庭の連携において非常に重要な部分になってきますので、比較的高い数値ではありますが、さらに良い結果を目指して工夫していただきたいと思います。</p>		
		43 各分掌係間の連絡や連携は、円滑にできていますか。	2.6											
		44 職員朝礼や職員会議は、効率的に行われていますか。	3.2											
		45 学校行事は、前年の課題が生かされ、改善が図られていますか。	2.9											
		46 学校は、家庭への情報提供を十分に行っていますか。	3.5											
	保護者		47 小中一貫教育推進で所属する部会の取組は進んでいますか。	2.8										
			48 "学校通信"や"学年通信"には目を通していますか。		3.2	3.3	3.1	3.2						
			49 幸袋中学校は、よい学校である。		3.2	3.0	3.2	3.1						
50 学校の教育活動に協力したいと思う。		3.1	3.2	3.2	3.2									